

南海トラフ巨大地震「その時」あなたは① (P. 10~P. 11)

ね ら い

津波に備え、適切に行動するための判断力を育てる。

展 開 例

(防災訓練の事前・事後指導)

学習活動	指導上の留意点
<p>1 導入 想定場面を読む。</p> <p>2 展開 ○ワークシート「考えてみよう」(1)(2)をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面①②について発表する。 ・場面③の行動について発表する。 <p>○「考えてみよう」(3)をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10分後の行動について発表する。 <p>3 まとめ 『その時』わたしは…」を読み、適切な行動について考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフの巨大地震が起こった場合、沿岸部において自分の命を守るためにはどうすればよいのかを考えさせる。 ・「考えてみよう」に添って、場面毎の危険を予測させ、それを回避するための行動をワークシートにまとめさせる。 ・地震時の行動として Shake Out 訓練の安全行動の1-2-3 (P. 19)をおさえる。 ・激しい揺れが3分間続いたことから、プレート境界型地震を予測し、津波が発生する可能性を踏まえた行動が必要であることをおさえる。 ・家族の安否確認、家族が怪我をしないように靴等を持って行く、情報収集(ラジオ等)等の行動があることをおさえる。 ・南海トラフ巨大地震による想定最大津波高と到達時間(P. 18)、海の近くで地震に遭遇した時の行動(P. 20)を踏まえた避難行動が必要であることをおさえる。 ・日頃の避難訓練による災害時要援護者への対応や「避難札(避難したことを告げる札)」の存在など、自らの命を守るだけでなく、共助の視点をおさえる。

参 考

- ・ P. 4~P. 5 「あなたは命を守れますか？」
- ・ P. 6~P. 9 「災害から命を守るために」
- ・ P. 16~P. 21 「地震に備えて」
- ・ P. 24~P. 25 「避難行動における心理的特性」